

Maruka's

Recycle

Method

マルカのリサイクル事業

株式会社マルカ新庄事業所



「建設発生土リサイクル事業」

建設工事現場から発生する残土（建設発生土）を「改良土センター」で受入れ、所定の品質に改良・販売する事でこれまで不要とされてきた残土の有効活用を図る事業です。平成12年の建設リサイクル法の制定以降、建設発生土の有効利用率が低迷する中、熱海市の土石流災害が発生し多くの尊い命が奪われました。令和4年5月には「入契法」の一部改訂、同年9月には「資源有効利用促進法の政令及び省令」が改正され工事ごとに建設発生土の取り扱いが細かく規定される事となりました。山形県では令和2年8月に「建設発生土リサイクル推進協議会」が設立され、建設発生土の有効活用に関する情報の共有や改良土品質向上に向けた様々な活動を行っています。



「建設発生土リサイクル」直近実績

【発生土受入れ】

- ・令和元年度(明許線越)河川整備補助事業(強靱・交付金)(V=1,674m³)
- ・令和2年度災害に強い道づくり事業一般国道344号宮町アンダー工事(V=32m³)
- ・令和3年度豊牧地すべり対策工事(V=2,692m³)
- ・令和4年度 福田工業用水道 配水管布設工事(V=51m³)
- ・令和3年度最上小国川かわまちづくり管理用通路舗装工事(V=249m³)
- ・令和4年度一般県道新庄長沢尾花沢線外側溝整備工事(V=8m³)
- ・令和2年度角間沢川輪中堤築堤工事(2工区)(V=1,895m³)
- ・蔵岡地区(ため池整備事業)第2工区工事(V=3,000m³)

【改良土販売】

- ・令和3年度田沢川樋門等修繕工事(V=660m³)
- ・令和4年度災害に強いみちづくり事業458号補強土壁工事(V=1,144m³)
- ・朴山地区改良工事(V=225m³)

「建設発生土」-改良土の利用事例



営業拠点位置図 (本社・新庄事業所)



■新庄事業所 ・ 〒996-0053 山形県新庄市大字福田字福田山 711 番地 33
 TEL 0233-28-8480 FAX 0233-28-8470
 E-mail/marukabt@plum.plala.or.jp

■本 社 ・ 〒996-0053 山形県新庄市大字福田字福田山 711 番地の 9
 TEL 0233-23-7895 FAX 0233-22-9572

株式会社マルカ URL : <http://www.maruka-rc.jp>